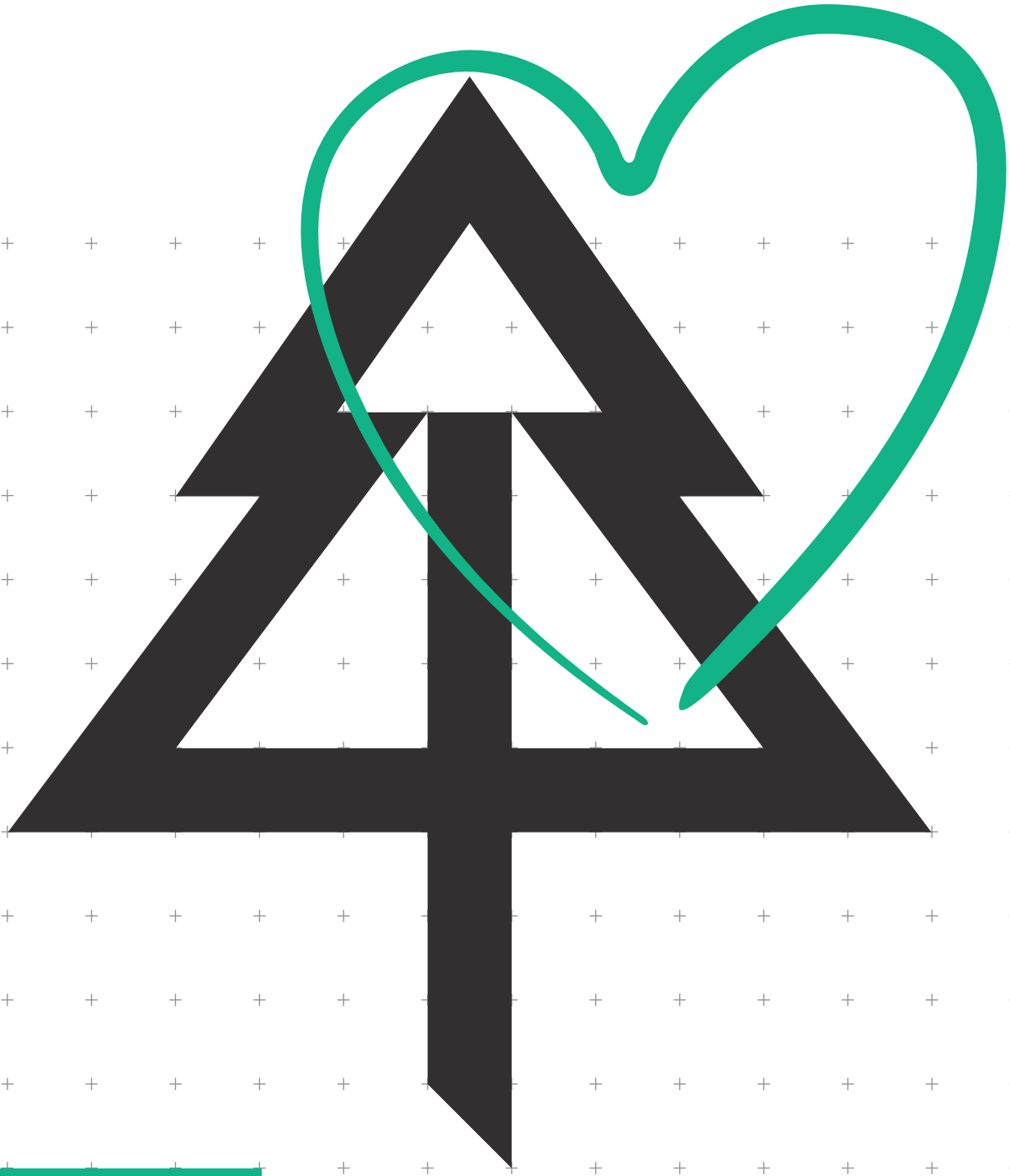
KYOCERA

www.kyoceradocumentsolutions.co.jp

CSR Summary Report 2021

「CSR Summary Report 2021」では、2020年度のCSR活動のハイライト、製品の環境への取り組みや、環境性に優れた製品を作り出す工場の取り組みなどを、ご報告いたします。

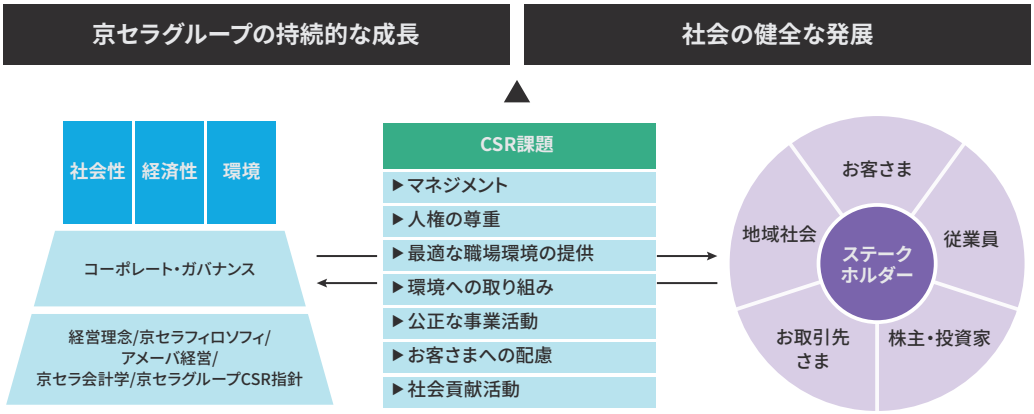


Corporate Social Responsibility

京セラドキュメントソリューションズのCSR

CSR at KYOCERA Document Solutions

当社は、京セラグループの一員として、「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること」を経営理念に掲げ、人間として何が正しいかを判断基準とする「京セラフィロソフィ」をベースに経営を行っており、CSR活動の根幹となっています。この「京セラフィロソフィ」の実践を通して、CSR課題の解決に取り組み、ステークホルダーとの相互信頼の構築、京セラグループの持続的な発展をはかるとともに、社会の健全な発展に貢献していきたいと考えています。

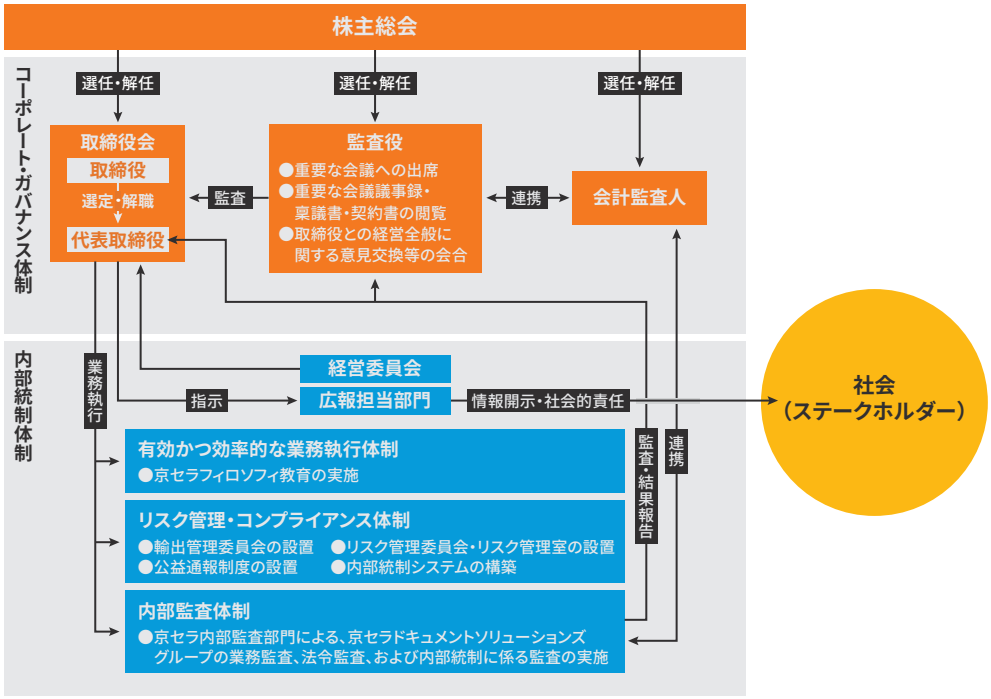


コーポレート・ガバナンス

Corporate Governance

当社は、京セラグループの一員として、京セラフィロソフィと経営理念をベースに健全で公正かつ透明性の高いコーポレート・ガバナンスを実現し、取締役の職務の執行が法令、および定款に適合することを確保するため、以下の体制でコーポレート・ガバナンスと内部統制を遂行しています。

企業哲学
「京セラフィロソフィ」
（健全な企業風土）

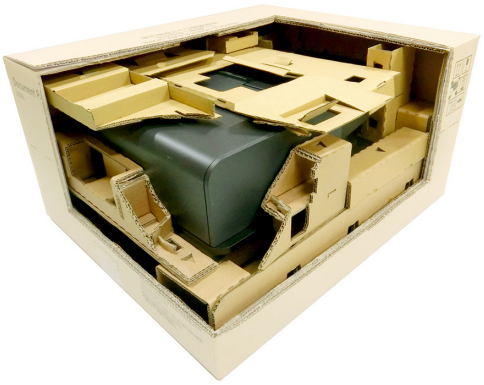


2020年度 CSR活動ハイライト
CSR Activity Highlights

1.「ワールドスター2021電子部門」を受賞

当社の複合機に搭載されている両面自動原稿送装置の包装材が、世界包装機構（WPO：World Packaging Organization）が主催するワールドスターコンテストにおいて「ワールドスター2021電子部門」を受賞しました。
このコンテストは、各国のパッケージングコンテストで入賞した製品包装のみがエントリーすることができる、国際的に権威のあるコンテストです。コンテストでは、包装材の環境適合性、経済性、独創性などを審査し、特に優れた作品に「ワールドスター」が授与されます。今回の受賞で10回目となりました。
今回受賞した、段ボール緩衝材を用いた両面自動原稿送装置の包装は、製品のライフサイクルを通じ、二酸化炭素の排出量の低減と、有害物質の排出を削減するため、全ての緩衝材にプラスチックを使用せず、段ボールだけで構成しています。また、いかに緩衝材を増やすことなく強度を保つかという課題に対して、これまで廃棄されていた部分を有効利用するとともに、緩衝材の形状を工夫することでその課題を解決し、また、当社の厳しい包装試験に耐えられる強度を誇ります。
なお、本作品は昨年日本で開催された2020日本パッケージングコンテストにおいて「工業包装部門賞」を受賞しております。日本パッケージングコンテストは、公益社団法人　日本包装技術協会の主催により、優れたパッケージとその技術を開発普及させることを目的に、毎年開催されている日本の包装分野における最大のコンテストです。
当社は、今後も包装材を必要最低限にできるよう削減に取り組み、環境対応に配慮した包装設計を続けていきます。

WORLDSTAR FOR PACKAGING
WPO
WORLD PACKAGING ORGANISATION
WORLDSTAR WINNER 2021


緩衝材のカットモデル

2. APCOアワード2020を受賞

京セラドキュメントソリューションズ　オーストラリアがAPCO（Australian　Packaging Covenant　Organisation:オーストラリア包装規約）アワード2020のエレクトロニクス部門を受賞しました。APCOとは、オーストラリアの政府と企業が、包装の環境への影響を管理する責任をどのように共有するかを定めた、国内規制の枠組みです。この規約は、以下の2つの目標をサポートすることにより、消費者の包装材廃棄を低減することを目的としています。

APCO Award Winner 2020 ELECTRONICS

① サプライチェーンを通じた消費者向けパッケージ資源回収の最適化
- ・包装・包装資材の設計・使用・購入方法を変更し、包装資材の省資源化とリサイクル性の向上を図る。
- ・包装材料を経済的に回収できるようにし、サプライチェーン全体で消費者向け包装の発生と消費に関連する廃棄物を最小限に抑える。

② 新しい技術革新を支援するアプローチを採用し、包装材や廃棄物が環境に入る前にそれを回収するための解決策を見いだす、あるいは新しいまたは別種類の包装材の採用を支援することにより、漏出性包装材が環境に及ぼす影響を防止する。

そして、このAPCOアワードでは、包装の持続可能性の分野におけるオーストラリアのトップランナーを表彰しています。

京セラドキュメントソリューションズ オーストラリアのManaging Director、大河内良祐のコメント
「当社は、環境への影響をいかに最小化できるかを常に考え、高い目標を設定しています。この度、APCOアワードのエレクトロニクス部門を受賞したことを嬉しく思います。これは、包装設計とリサイクル材料の使用により、消費者包装を削減するという当社の取り組みが評価された結果だと考えています。」

3. ドイツの業界紙「FACTS」で最高評価を獲得

カラーA4複合機ECOSYS　M5526cdwが、ドイツの業界紙「FACTS」の環境性能評価で最高評価を獲得しました。「FACTS」はオフィスのソフトウェアや事務機器などあらゆる分野の新製品の情報や製品レビューを提供しています。今回、同誌は毎分21～26枚（A4）のカテゴリーに該当する4台の複合機を比較し、消耗品や消費電力、製品戦略に関してレビューした結果、同機が最高のスコアを獲得しました。

京セラドキュメントソリューションズ ドイツのGeneral Manager、Dietmar Nickのコメント

「現在、サステナビリティは世界中の企業が今後数年間で取り組まなければならない最も重要な課題の一つです。ドイツのお客さまやパートナー企業は、環境への影響を改善するための持続可能なソリューションを求めています。当社は、社是「敬天愛人」を社員の共通認識とし、お客さまへ最適なソリューションを提供しています。

1997年にプリンターとして世界で初めてドイツの環境規格「ブルーエンジェル」を取得した私たちは、環境に配慮した企業を象徴しています。お客さまに対し、環境に優しい複合機やプリンター、トナーを提供することによって、環境を保護することを目的とした販売促進活動である「Print　Green」で、当社のソフトウェアソリューションを使用して情報プロセスをデジタル化することによって、お客さまの二酸化炭素の排出量の削減を支援しています。」

4. 環境保護団体「清（すが）し有田佐田沖環境保全会」と、里地里山の保全・再生の取り組みに関する協定書を締結

玉城工場は、2020年から環境保全活動の一環として「清し有田佐田沖環境保全会」が推進しているビオトープ再生活動に参加しており、このたび、三重県が推進している農山漁村の活性化事業「三重のふるさと応援カンパニー推進事業」にビオトープ再生活動が認定されたことから、三重県知事と玉城町長を立会人とする協定書が締結されました。

活動参加当初の谷津田※1は、機械化に対応できず作業が過酷であるなどの理由から、10年以上放置され、伏流水が常時浸みだす環境下でハンノキやササ類が繁茂する湿地帯となっていました。現在は除草・間伐や植物の植え付け、水路の整備などの活動の結果、ビオトープとして順調に整備が進んでいます。また、2018年から始まった生物調査の結果、絶滅危惧種としてレッドリストに登録されている希少動植物※2の生息が多数確認されました。今後、希少動植物の研究や環境学習の場としての活用などが期待されることから、ビオトープの再生と並行して、子どもたちが安全に環境に配慮して学習できるように、湿地帯に材木を組んだ歩道の整備を進めています。

※1 谷地にある田んぼのこと

※2 絶滅危惧Ⅱ類・・・・植物：マツカサススキ、ミズトラノオ / 生物：モートンイトトンボ、ホトケドジョウ、クロゲンゴロウ

　　準絶滅危惧・・・・・・植物：ミズギボウシ 生物：ミドリシジミ、シマゲンゴロウ（三重県レッドデータブック2015より）

協定締結式

除草作業

歩道の整備

5. 子どもたちへのクリスマスプレゼントの寄付

京セラドキュメントソリューションズ アメリカの社員が、支援を必要としている家庭の子どもたちにおもちゃをクリスマスプレゼントとして贈る慈善プログラムである、「Toys for Tots」に参加しました。このプログラムの支援を始めて15年目となる2020年は、クリスマス前に社員から提供された約50個のおもちゃを同プログラムに寄付しました。また、京セラドキュメントソリューションズ ドイツでも、社員が40個のプレゼントを購入し、地元のNPOであるInitiative Schmetterling Neuss e.V. に寄付しました。この支援活動への参加は今年で3年目になります。このNPOは、命に関わる病気に侵されている子どもたちを抱えた家族を支援しており、これらのクリスマスプレゼントは、NPOを通じて子どもたちに贈られました。

おもちゃをプレゼントした京セラドキュメントソリューションズ アメリカ社員の代表 (中央)

京セラドキュメントソリューションズ ドイツ社員が購入したプレゼント

6.「ビジネス・クリーンアップ・デイ」に参加

京セラドキュメントソリューションズ オーストラリアは、毎年1回オーストラリア全土で行われるボランティア清掃活動「ビジネス・クリーンアップ・デイ」に2003年から参加しています。2020年度は、社員17名がこの清掃活動に参加し、社屋から3km程離れたシドニー郊外のマグダラ公園を清掃しました。

清掃活動に参加した社員

7. 台風の被災者を支援

京セラドキュメントソリューションズデベロップメント フィリピンの社員が、2020年10月から11月に発生した台風で深刻な被害を受けたルソン島南部のコミュニティーに対し、服や飲料水、缶詰、洗面用品などの支援物資を寄付しました。この寄付は、フィリピンで行われる伝統的な助け合いの慣行である「バヤニハン」の精神にのっとっています。

社員から寄付された支援物資

エコシスコンセプト
Ecosys Concept

1992年初代エコシスプリンター「ECOSYS　FS-1500」の誕生以来、プリンターの部品を極限まで長寿命化し、部品や消耗品の廃棄を少なくすることで環境への負担を小さくする（Ecology）とともに、経済的なメリットもお客さまに提供する（Economy）ことができるエコシスコンセプトに基づいた製品開発を継続しています。

エコシスコンセプト

初代エコシスプリンター
ECOSYS FS-1500

2020年度　環境ラベル取得製品
Products Compliant with Environmental Labels

環境に配慮された製品であることを、お客さまに分かりやすく伝えるために環境ラベルの制度があります。当社は、環境に配慮した製品作りに取り組んでおり、積極的に環境ラベルの取得を進めています。右表に、2020年度に環境ラベルを取得・登録した製品を示します。

2020年度 環境ラベル取得製品

—：対象国販売無　※：前年度に取得済　空欄：2021 年 4 月以降取得申請予定

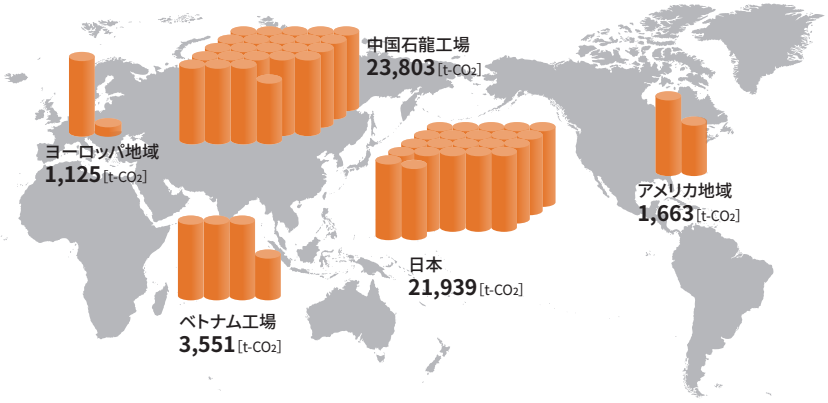
製品名 ＼ 環境ラベル		エコマーク（日本）	EPEAT（アメリカ）	ブルーエンジェル（ドイツ）
複合機	TASKalfa 308ci	—	○(Gold)	※
	TASKalfa 358ci	※	○(Gold)	※
	TASKalfa 408ci	※	○(Gold)	※
	TASKalfa 508ci	—	○(Gold)	※
	TASKalfa 2020	—	—	○
	TASKalfa 2021	—	—	○
	TASKalfa 2320	—	—	○
	TASKalfa 2321	—	—	○
	TASKalfa 2554ci	○		○
	TASKalfa 2554ci W	○	—	—
	TASKalfa 3554ci	○		○
	TASKalfa 3554ci W	○	—	—
	TASKalfa 7353ci	※	○(Gold)	※
	TASKalfa 8353ci	※	○(Gold)	—
	TASKalfa 7003i	※	○(Gold)	※
	TASKalfa 8003i	—	○(Gold)	※
	TASKalfa 9003i	※	○(Gold)	—
プリンター	ECOSYS P4060dn	※	○(Gold)	※

2020年度 環境保護活動実績

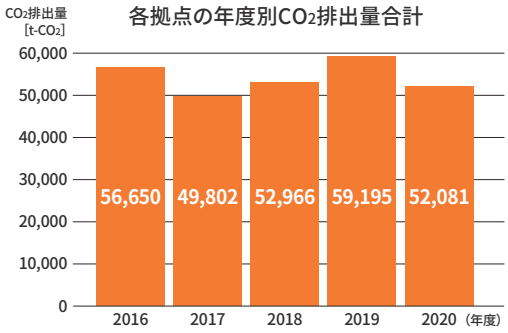
Environmental Protection Activities

京セラグループは、創業以来、「敬天愛人」の社是のもと、「社会との共生」、「世界との共生」、そして「自然との共生」という3つの「共生（LIVING TOGETHER）」をすべての企業活動の基本に置き、エコロジー（環境性）とエコノミー（経済性）の両立を追求しながら持続的な発展をめざす「環境経営」にグループを挙げて取り組んでいます。当社は環境マネジメントシステムの運用を通じ、「京セラグループ環境安全方針」に基づいた環境経営を実施しています。

1. 2020年度 各拠点のCO₂排出量※1



※1 電力由来CO_2排出量



2. 2020年度 各拠点の電気使用量・産業廃棄物排出量

	日本	中国石龍工場	ベトナム工場	アメリカ地域	ヨーロッパ地域	グループ合計
電気使用量（kWh）	51,741,372	38,206,519	9,863,346	4,065,001	3,010,838	106,887,076
産業廃棄物排出量（kg）	578,338	427,777	782,434	34,131	65,565	1,888,245

3. 2020年度 グローバル統合EMS※2環境保護活動実績

環境目的	2020年度目標	2020年度実績	
低炭素社会への貢献	エネルギー使用量（原油換算量）原単位の削減〔kL/t〕 目標：2.0%削減（2019年度比）　原単位：トナー生産量	1.8%削減	省エネ施策実施遅れにより未達成
	温室効果ガス排出量の削減〔t-CO_2〕 目標：前年度から671 t-CO_2の削減	142 t-CO_2削減	省エネ施策実施遅れにより未達成
循環型社会への貢献	産業廃棄物排出量原単位の削減〔kg/t〕 目標：1.0%削減（2019年度比）　原単位：トナー生産量	17.6%削減	設備の運転効率化により廃水量削減
	水使用量原単位の削減〔m^3/t〕 目標：1.0%削減（2019年度比）　原単位：トナー生産量	5.1%削減	廃液再利用により削減
	生物多様性に関する行動計画を立案し活動を実施する。	8施策実施	ビオトープ再生活動への参画など
	プラスチックの削減対策に関する行動計画を立案し活動を実施する。	5施策実施	浄水器導入/マイボトル推奨によりペットボトル削減

※2 EMS: 環境マネジメントシステム / 対象範囲は、本社・枚方工場・玉城工場・京セラドキュメントソリューションズ ジャパン大阪本社・中国石龍工場・ベトナム工場

Clean & Green Plant

クリーン&グリーンプラント

玉城（たまき）工場

三重県度会郡玉城町野篠字又兵衛 704-19

事　業　内　容：消耗品（カラー・モノクロトナー）の製造
敷 地 総 面 積：101,511m²
建 築 延 床 面 積：36,552m²
緑　　化　　率：20.3%
従　業　員　数：249名（2021年3月末現在）
電 力 使 用 量：35,006,062kWh（2020年度）
水　使　用　量：87,683m³（2020年度）
産業廃棄物排出量：469,430kg（2020年度）

『お伊勢さん』の西隣り三重県玉城町に位置する、京セラドキュメントソリューションズ 玉城工場は、複合機やプリンターの消耗品である、トナーの開発から生産までを担うトナー生産を主体とした工場です。この重要な事業活動を持続的に成長・発展させ続けるため、当工場でもCSR活動に積極的に取り組んでいます。周辺は豊かな自然環境に恵まれており、住宅地、農作地にも隣接しています。そのため特に「環境保全」、「地域との共生」、「安全な職場の実現」を最重要課題に掲げています。
「環境保全」については、工業排水、粉塵などを対象に法令より厳しい自主管理基準を定めて、管理を徹底しています。また、玉城町には希少動植物の生息が確認された湿地帯があり、希少動物の研究や環境学習の場として活用できるよう、ビオトープとしての整備に微力ながら貢献しています。
「地域との共生」については、周辺の清掃はもちろん、近隣地域施設の清掃活動にも積極的に参加し、また、玉城町の小学校に対して環境出前授業の実施や、中学生の学習の場として職場体験の場を提供することで青少年育成活動に取り組み、多数の地域住民の皆さまと友好的な関係を築くことに努めています。
「安全な職場の実現」については、ISO45001労働安全衛生マネジメントシステムの認定取得工場として継続的な改善に取り組み、社内基準の「パーフェクト5S」（すなわち完璧な5S：整理・整頓・清掃・清潔・躾）を実践し、安心して働くことのできる職場環境作りと、無事故無災害の継続に取り組んでいます。
このように、私たちは持続可能な改善目標を設定し、その解決に継続的に取り組み、その活動を近隣住民の皆さま、お取引先さま、地元の行政機関の皆さまに対して定期的にCSR報告会を通じて報告しています。

玉城町社会福祉協議会から感謝状を受領

玉城町社会福祉協議会から、長年の寄付活動などによる地域の社会福祉事業への貢献に対し、感謝状が授与されました。玉城町は毎年、「玉城町社会福祉大会」を開催し、社会福祉への貢献が顕著であった個人や団体を表彰しています。2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で大会は中止となりましたが、当工場は6年ぶりに感謝状をいただくことができました。今後も地域の社会福祉事業活性化に向けて取り組んでまいります。

感謝状

Kids'ISO 14000環境出前授業を実施

三重県では、小学校児童が家庭における省エネルギーなどの活動を通じて環境への関心を高める「Kids'ISO 14000プログラム（入門編）」を推進しています。これは、県の環境基本計画に織り込まれた環境教育の実践の場になります。私たちは、2005年よりこのプログラムに協力し、毎年、玉城町の小学校で環境出前授業を行っています。

環境出前授業

田丸城跡での清掃活動を実施

玉城町が春と秋に主催する田丸城跡クリーン作戦に、毎年、労働組合とともに参加しています。このクリーン作戦は、玉城町が誇る歴史文化遺産である田丸城跡を町民みんなで守り、育てていくことを目的に実施されています。町内の他の団体・企業からの参加者とともに草刈りや清掃活動を行っています。

清掃活動の様子

ビオトープ再生活動への参画

玉城町内の環境保護団体「清し有田佐田沖環境保全会」が取り組むビオトープ再生活動に2020年から参加しています。2020年度は、ビオトープ周辺の草刈り作業や希少植物の移植、木道作りなどを実施しました。

歩道の整備

Clean & Green Plant

クリーン&グリーンプラント

枚方（ひらかた）工場

大阪府枚方市津田北町 1-38-12

事　業　内　容：複合機・プリンター、トナー、インク、
　　製品およびパーツの保管と配送
敷 地 総 面 積：46,017m²
建 築 延 床 面 積：58,978m²
緑　　化　　率：18.4%
従　業　員　数：250名（2021年3月末現在）
電 力 使 用 量：11,841,288kWh（2020年度）
水　使　用　量：28,665m³（2020年度）
産業廃棄物排出量：49,556kg（2020年度）

枚方工場は、今年で設立57年を迎えています。大阪・京都・奈良の3都市からほど近い立地でありながら、周辺には、穂谷川、探鳥地としても有名な山田池や「モニタリングサイト 1000※1」、「日本の里 100選※2」の一つに選定された「穂谷地区の里山」など豊かな自然に恵まれた環境にあります。この環境を保護するため、工場からの排気排水品質の徹底管理や、省エネ、廃棄物の削減、および再利用とともに、定期的に近隣道路や河川敷の清掃活動も行っています。
また、社員が安全、安心に働けるよう、福利厚生の改善を行うとともに、労働安全衛生マネジメントシステムのもと、5S活動を推進しています。
当工場が、長年にわたり事業活動できるのも、ひとえに近隣住民の皆さまをはじめとする地域社会のご支援のおかげと深く感謝し、今後も引き続き企業の社会的責任を果たしていきます。

※1：環境省による里地調査の重点調査地域
※2：朝日新聞社・（財）森林文化協会による選定

特定輸出保管場所の強化

第5工場1階の特定輸出貨物を保管している場所に、全方位型の監視カメラを設置し、さらに工場周辺のフェンス強化のための取り替えを行うなど、製品・部品に対するセキュリティー管理を徹底しています。

強化されたフェンス

清掃活動「アドプト・ロード&リバー」を実施

大阪府が主催する清掃活動「アドプト・ロード&リバー・プログラム」に、2004年から参加しています。アドプト・ロードでは毎月1回、最寄駅から工場の正門前までの歩道を清掃します。また、アドプト・リバーでは、3カ月に1回、工場の横を流れる穂谷川左岸の遊歩道の清掃活動をそれぞれ実施しています。

アドプト・ロード

アドプト・リバー

授産施設のクッキー販売を支援

近隣の授産施設は、障がいがある人たちが、社会人として仕事をしながら自立できるよう、クッキーを作って販売し利益を得ることにより、やりがいを持って明るく仲間と働くことを支援しています。この活動を応援するため、毎月工場でのクッキー販売を実施しています。なお、現在は新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、事前に注文を受けて、後日職場で商品を引き渡ししています。

工場でのクッキー販売

安全運転講習会を開催

業務用車両運転資格認定証を所持している社員および私有車やバイク、自転車にて通勤している社員を対象に、安全運転について指導する目的で、毎年1回、近隣の警察署や損害保険会社から講師をお招きし、安全運転講習会を開催しています。また、交替勤務者など講習会に参加できなかった社員に対しても、ビデオ視聴にて受講してもらっています。

安全運転講習会

Clean & Green Plant

クリーン&グリーンプラント

中国石龍工場

中国広東省東莞市石龍鎮方正東路 3 号

事　業　内　容：複合機、プリンター、感光ドラムの製造
敷 地 総 面 積：136,969m^2
建 築 延 床 面 積：231,792m^2
緑　　化　　率：21.0%
従　業　員　数：5,638名（2021年3月末現在）
電 力 使 用 量：38,206,519kWh（2020年度）
水　使　用　量：362,337m^3（2020年度）
産業廃棄物排出量：427,777kg（2020年度）

中国石龍工場は、2001年に稼働し、複合機、プリンターの生産を通してお客さまに信頼され、選んでいただけるものづくり・品質を追求し、また、日々改善意識を持って業務にあたることで、京セラグループの目標である「世界中から尊敬される企業『ザ・カンパニー』の実現」を目指しています。
工場運営においては、京セラグループの経営理念である「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること」を追究することが、「持続可能な世界の実現」に繋がると考え、日々事業活動を行っています。
そして、この経営理念実現のためには、サプライチェーン全体の相互繁栄が必要との思いから、お取引先さまと一体となり「人権の尊重」「環境保全」「労働安全衛生」「コンプライアンスの徹底」などの活動に取り組んでいます。また京セラグループの一員として国内法令遵守はもとより、国連の「世界人権宣言」や国際労働機関（ILO）の「労働における基本的原則および権利に関するILO宣言」などの国際基準に則り取り組んでいます。
特に、環境保全活動については、省エネ活動では、従来の設備から最新の省エネ設備への転換を進めています。また、環境への影響を最小にするため、工場排水・排気は地域の排出基準以上の高い目標を設定し管理することで、よりクリーンな状態を維持するとともに、廃棄物の削減をするために社員一人一人がリユース・リサイクル意識を徹底し、製造現場の隅々まで無駄のない管理を実践しています。さらに、生産工程で使用した水についても排水処理をおこない、工場で使用する生産設備補給水などへ再利用しています。

エコアクションを実施

6月から9月までの4カ月間、「エコアクション」と称したさまざまな環境保全活動を実施しています。 2020年度は、「省エネ・廃棄物の削減に全員参加し、皆でグリーン生産企業を作り上げよう」というスローガンのもと、当工場のCSR部による5S安全環境巡視を行うとともに、社員からの環境関連改善提案の募集を実施し、社員からの169件の応募に対し、154件が採用されました。

工場内に掲げられたスローガン

VOC※1排出量の削減

VOC排出量を削減するため、2019年10月から2020年5月にかけて、ドラム棟の生産ラインに設置されている、THF※2排気ガス処理装置の改造工事を実施しました。これにより、VOC排出量を年間で約4,756Kg 削減できました。

※1. VOC:揮発性有機化合物（Volatile Organic Compounds）
※2. THF:テトラヒドロフラン（Tetrahydrofuran）

改造された THF 排気ガス処理装置

「京セラクラス」を開設

当工場は、2012年9月から中国各地の職業専門学校に、企業の技術やノウハウを学生に指導する「京セラクラス」を開設しています。現在、6校開設しており、約1,100名の学生が在籍しています。

京セラクラス

企業内保育施設の運営

子どもを持つ社員の働きやすい環境づくりの一環として、労働組合と連携して、子どもたちを預かる企業内保育施設「童楽園」を運営しています。また、夏期休暇中の子どもたちを一時的に預かる「京セラサマークラス」を設置し、2020年度は54名の社員の子どもたちが利用しました。

童楽園でのクリスマスパーティー

Clean & Green Plant

クリーン&グリーンプラント

ベトナム工場

ベトナムハイフォン市 VSIP ハイフォン工業団地内
No. 56A, 56B and 56C

事　業　内　容：複合機、プリンター、トナーコンテナの製造および研究開発
敷 地 総 面 積：200,446m²
建 築 延 床 面 積：226,777m²
緑　化　率：30.0%
従　業　員　数：5,177名（2021年3月末現在）
電 力 使 用 量：9,863,346kWh（2020年度）
水　使　用　量：90,286m³（2020年度）
産業廃棄物排出量：782,434kg（2020年度）

ベトナム工場は、中国石龍工場に続き、2012年10月1日より生産を開始した京セラドキュメントソリューションズにとって二つ目の海外工場です。当工場は、経営理念である「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること」を具現化するため、ベトナムでナンバーワンの魅力ある工場を目指して、日々工場運営に励んでいます。さらに、製造拠点としての機能のみならず研究開発部門も設置しており、ベトナムの優秀な人たちがその能力を生かすことができる職場環境を提供することによって、ベトナムの地域発展に貢献いたします。

エネルギー使用量削減の取り組み

工場内の空調設定が適切な状態になっているか、を確認するため、温湿度表示板を設置し、室内の温度が過度に低温となった場合、フロアの温度管理担当者が温度を調節する体制づくりを行っています。また、利用頻度の高い、食器や食品類を保管する部屋の照明消し忘れ防止対策として、室内に人感センサーを設置し、使用時だけ照明が点灯するようにしました。

温湿度表示板の設置

照明用人感センサーの設置

生物多様性の活動の推進

生物多様性活動の推進として、敷地内にてベトナム固有種のRau cải ngọt(青菜)を栽培しています。収穫された野菜は、昼食時に社員に提供されました。

工場敷地内の畑

収穫されたベトナム産野菜

歳末助け合い募金活動を実施

ベトナムの旧正月（ベトナム語：テト）の前に社員へ助け合い募金を呼びかけ、集まった募金に当工場・労働組合からの拠出金を加えたものを、近辺の児童養護施設やろう学校へ生活必需品や学習用具などを寄贈しました。

ろう学校への寄贈

児童養護施設への寄贈

ベトナム マリタイム大学の学生に奨学金を授与

ベトナムの次世代を担う人材の育成を支援することを目的に、ハイフォン市にあるベトナム マリタイム大学の学生に対し、奨学金を授与しています。2013年から奨学金の授与をスタートし、これまでに31名の学生に授与しています。

奨学金を授与された学生

京セラドキュメントソリューションズ株式会社

〒540-8585 大阪市中央区玉造1丁目2番28号
お問い合わせ先：総務本部CSR部
TEL：06-6764-3611

KYOCERA

記載内容は2021年10月現在のものです。
ⓒ2021 KYOCERA Document Solutions Inc.